

## 市浦B & G海洋センター修繕助成決定書授与式

市浦B & G海洋センターが今年度、大規模改修を行うにあたり、公益財団法人B & G財団の「B & G海洋センター修繕助成」の交付決定を受けたことから4月25日、市長公室で修繕助成決定書授与式が行われました。市浦B & G海洋センターは昭和56年の開設以来、生涯スポーツや学校行事、地域活動の場として活用されてきましたが、開設から36年が経過し、経年劣化による老朽化が進み、改修が必要な状況となっていました。平成29年度にB & G財団に対して助成金交付申請を行ったところ、今回、交付決定を受け市浦B & G海洋センターの大規模改修を実施することとなりました。

菅原理事長は「海洋センターの改修を行うことで、スポーツだけでなく学習会や交流の場等の多目的施設として活用してください」と話していました。



修繕助成決定書を手渡す菅原理事長(左)

## 防火意識を高めよう



一目消防官の(左二人目から)木村さん、中野さん、三上さん

4月9日から15日まで、県下一斉に春の火災予防運動が行われました。火災が発生しやすい時季を迎え、消防本部、各消防署で、防火PRのため街頭防火パレードを実施したほか、4月11日には、一日消防官に任命された市内にお勤めの三上美沙紀さん(あかね荘)、中野福乃さん(青山荘)、木村綾乃さん(緑風苑)が副市長を訪問し、家庭および職場での防火安全対策を呼びかけました。

また、青森県山火事防止対策協議会西北支部協議会では、4月13日、西北地域全体で山火事防止宣伝パレードを実施し、山火事防止に向けた活動を行いました。

一人ひとりが防火意識を高め、火災のないまちを目指しましょう。

## 朝市がはじまりました

5月1日、立佞武多の館駐車場で五所川原朝市の会主催の朝市が始まりました。初日は肌寒い日となり、出店者は少なかったものの、ウドやミズ、シドケなどの山菜のほか、ほうれん草やねぎなどの野菜、リンゴ、リンゴジュースが並べられ、今後は、15店舗が出店予定となっています。

開会セレモニーでは、五所川原市観光協会の木村吉幸会長が「この朝市を新しい名物としてやっていきたい」と述べました。

出店者の岩淵嘉智二さんは「新鮮な山菜やいちごを出していきたい。また、月1回サービスの日を実施していきたい」と話していました。朝市は10月末まで、毎朝5時から7時に開催します。



朝市の様子

## 聴く～市政情報～



市役所かわら版放送時間

平日…7:52 / 9:40 / 12:40  
13:40 / 17:35 / 18:00  
土・日…9:10 / 12:10 / 17:15

\*平日金曜日は17:35が17:25から放送となります。市役所かわら版は市職員も出演し、市政情報をお伝えしています。災害発生時には、状況や避難等の情報も放送します。市政情報のほか、災害発生時にもラジオをご活用ください。